# 事業概要シート

施策 0802 社会保障制度の安定的運営 ≪≫の金額 補正予算要求時…当初・繰越予算の合計額 新年度予算要求時…当初・繰越・補正予算の合計額

事業名	介護相談員派遣事業		現状維持		予算額		2, 410	千円
事未有 	门 设怕		現 从 維 付		了异创	«	2, 318	≫千円
事業期間	平成18年度	~		ВΨ	国庫支出金		926	千円
争未别间	十八10十尺	~		財源	県支出金		463	千円
根拠法令				内	地方債			千円
依拠本で   要綱等				訳	その他		5	千円
女們可				ш/ С	一般財源		1, 016	千円

## 【事業の目的・概要・対象】

介護サービス利用者と事業所の「橋渡し役」として、一定水準の研修を受けた介護相談員が、介護サービス事業所等を訪問し、サービス利用者や家族の不満・疑問等の相談に応じ、その解消を図ることにより、 利用者が安心してサービスの利用を受けるための環境づくりを目指す。

#### (1)介護相談員による訪問相談の実施

介護相談員が介護サービス事業所を訪問し、施設及び利用者との面談を通して、介護保険制度の課題や問題点を把握する。

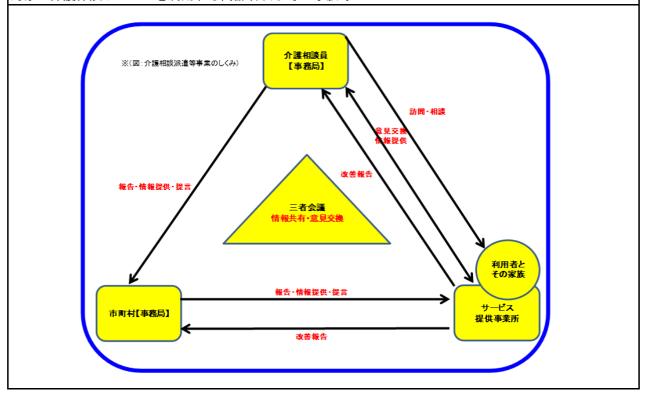
## (2)サービス適正化への取り組み

相談活動を通じて把握した課題等について、介護サービス適正化の観点からの指導を行う。

## (3) ふれあいボランティアの育成

サービス利用者が抱える悩みや相談事項に対応するふれあいボランティアを養成する。

対象:介護保険サービスを利用する高齢者及びその家族等



#### 【背景】

在宅における介護は経済的な負担が大きく、低所得者であっても在宅で家族介護を行うことができるため の環境を整備することが求められている。

担当課	福祉保健部長寿介護課	課長	山下 志朗
担当者	力武 侑子	問合せ先	0957-20-7301 (内線105)

# 事業概要シート

【活動指標】

_		2010 1/2							
		指標名		単位	H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
(	1	訪問した介護サービス事業所延べ数	目標値	箇所	124	110	120	70	120
(	2	ふれあいボランティアの人数	目標値	人	4	7	8	7	7

【成果指標】

	/久木]日 示』							
	指標名			H28 (実績)	H29 (実績)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
(	訪問事業所で面談した人数のうち相談を受けた件数の割合	目標値	%	12	10	10	10	10
C		目標値						

【予算・決算】 (千円)

事 辛 客 IT 当 初 • 卿 拟 • 绅 止 力 目 (1) 全 計划	車業費け当知	• 紀末	<ul><li>補正予算の合計額</li></ul>
---------------------------------------	--------	------	----------------------------

【】异 、	- <b>1</b> (TD)				サ木貝 はコ	700 小木吃。 7日1	し プチジロ 可領
年度	H28	H29	H30	H31	H32	H33	合計
事業費	2, 362	2, 354	2, 318	2, 410	2, 410	2, 410	14, 264
国庫支出金	918	915	891	926	926	926	5, 502
県支出金	459	457	445	463	463	463	2, 750
地方債							0
その他	9	5	5	5	5	5	34
一般財源	976	977	977	1, 016	1, 016	1, 016	5, 978
人件費	800	436	436	436	436	436	2, 982
職員(人)	0.11人	0.06人	0.06人	0.06人	0.06人	0.06人	0.41人
時間外勤務(h)							0h
嘱託員(人)							0.00人
フルコスト	3, 162	2, 790	2, 754	2, 846	2, 846	2, 846	17, 246

妥当性 (市の関与)	利用者と介護サービス事業所の橋渡し役となっている介護相談員を保険者である市が派遣することにより、利用者の状況や介護サービス事業所の状況を迅速に把握することができるため、事業所に対する指導や勧告等をスムーズに行うことできる。
有効性 (施策貢献度)	介護保険制度や相談に必要な技術についての研修を受講した介護相談員が従事することで、質の高い相談業務業務を行うことができる。
効率性 (コスト)	介護相談員1名と他はふれあいボランティアで市内の68事業所の介護相談を実施しているため、最小限のコストで事業運営ができている。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり

評価調整 委員会評価	評価調整 長員会評価	
---------------	---------------	--